

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2005年5月17日

2005年5月15日現在

5月15日に終わる1週間のモンタナ州の気温は低目に推移し、NC地区での最高気温は65~74度F、NE地区では57~75度Fであり他地区でも同様であった。最低気温は30度以下となり、小麦の1部にFreezing Damageが発生した。降雨が州南東部に集中し、小麦の産地と言えるGolden Triangleでは殆ど降水が無かった。SE地区では降雪となった。Topsoilの水分は前週より低下したが、Subsoil水分は殆ど変化しなかった。土壌水分は平年より良い状態である。1週間の州平均農作業稼働日数は4.4日(前週:5.0日)であった。

冬小麦の4%(昨年同期:15%)が穂孕み期に入ったが、低温のため生育は多少平年より遅れ気味となった。尚、凍害が発生し作柄評価は前週より落ちた。

春小麦の播種は全州の89%の圃場にて完了し、48%にて出芽した。昨年より遅い進展である。Durum小麦は例年より早いペースで播種が進み、72%にて完了した。作年より多少遅いが19%にて出芽した。

土壌水分：2005年5月15日現在

Topsoil

	This Week	Last Week	Last Year	5-yr. Ave.
Very short (%)	12	8	30	19
Short (%)	27	30	38	32
Adequate (%)	56	59	31	45
Surplus (%)	5	3	1	4

Subsoil

Very short (%)	28	29	45	34
Short (%)	38	38	37	35
Adequate (%)	33	32	18	30
Surplus (%)	1	1	0	1

冬小麦作柄状況：5月15日現在

Conditions	This Week	Last Week	Last Year	5-year Ave.
Very Poor (%)	3	1	8	12
Poor (%)	10	5	32	22
Fair (%)	35	27	44	36
Good (%)	44	58	15	25
Excellent (%)	8	9	1	5

次ページへ続く：

小麦生育状況：5月15日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-yr Ave.
Winter Wheat				
Boot (%)	4	3	15	5
Headed (%)	0	0	0	0
Spring Wheat				
Planted (%)	89	75	92	77
Emerged (%)	48	25	50	37
Durum Wheat				
Planted (%)	73	52	67	NA
Emerged (%)	19	10	20	NA

当該作物と気象報告に関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>